



# 試験成績書

依試第6H65558号

受付日：平成9年2月3日

依頼者 エコライフ株式会社

代表取締役 相馬晴司殿

福島県郡山市喜久田町字菖蒲池22-29

試験名称 吹き込み用セルローズファイバーの沈降試験

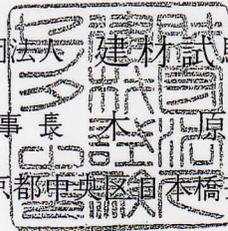
標記試験の結果はこの文書のとおりである。

平成9年5月15日

財団法人 建材試験センター

理事長 本橋 滋

東京都中央区本橋茅場町2丁目9番8号



〔 依 頼 試 験 の 名 称 〕

吹き込み用セルローズファイバーの沈降試験

〔 目 次 〕

1. 試 験 の 内 容 .....	2
2. 試 験 体 .....	2
3. 試 験 方 法 .....	5
4. 試 験 結 果 .....	8
5. 試験の期間，担当者及び場所 .....	11

## 1. 試験の内容

セルテック株式会社から提出された吹き込み用セルローズファイバー「ハイサーム」について、壁に施工した場合の沈降試験を行った。

## 2. 試験体

試験体は、図-1及び写真-1に示すように、寸法1820mm×2725mmの壁モデルに実際の現場施工に準じてセルローズファイバーを平均密度が60kg/m<sup>3</sup>になるように吹き込んだものである。セルローズファイバーの吹き込み状況を写真-2に示す。

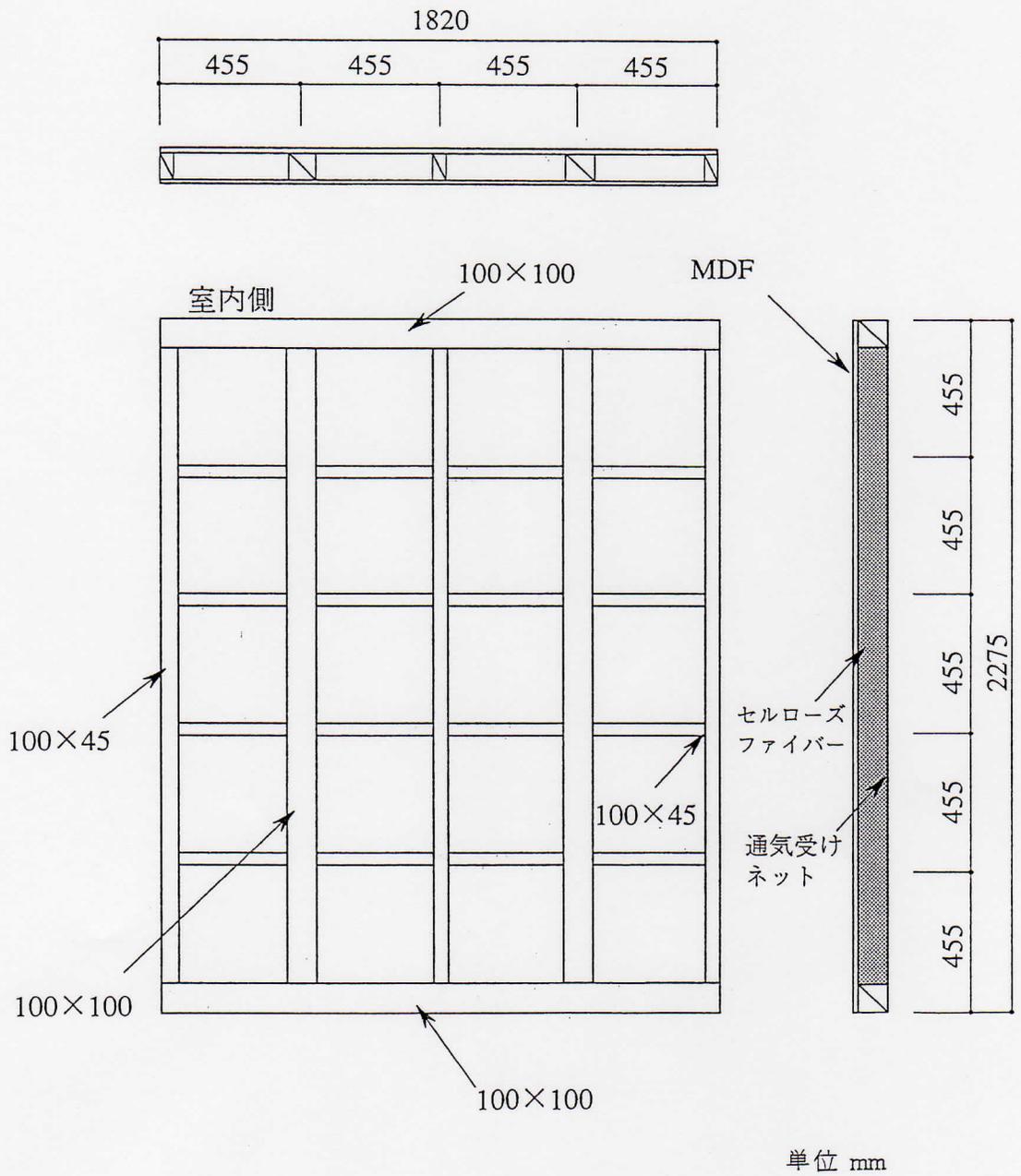


図 - 1 試 験 体

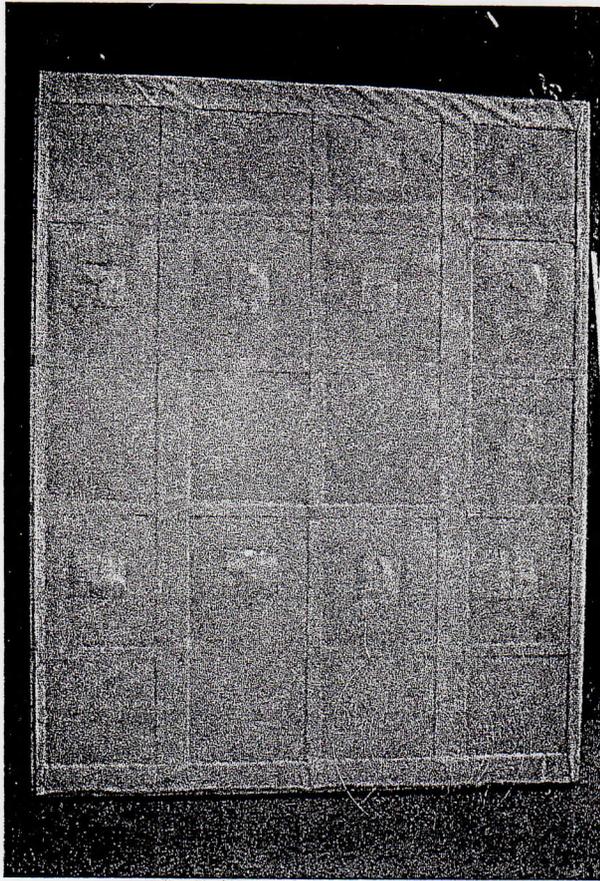


写真 - 1

試 験 体

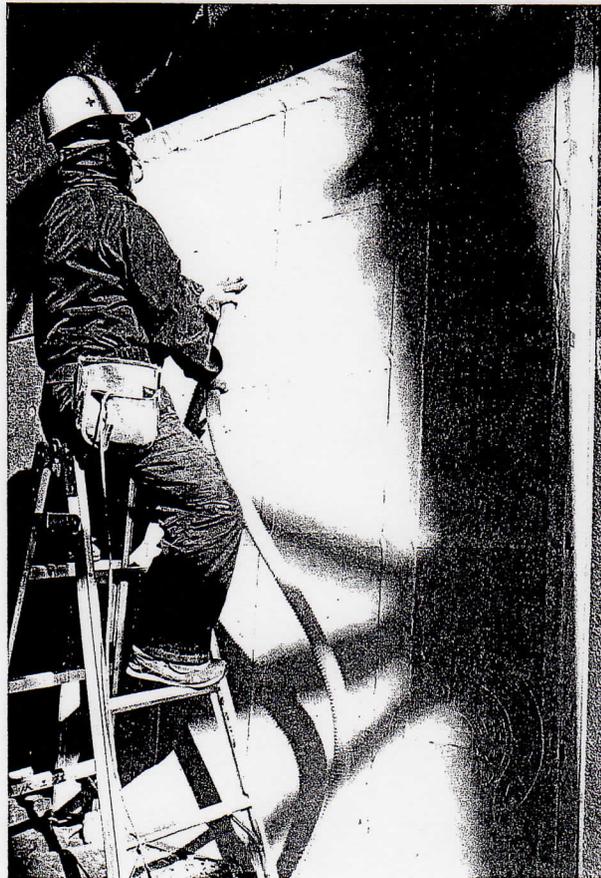


写真 - 2

セルローズファイバー

吹き込み状況

### 3. 試験方法

試験は、図-2に示すように加振器及び加速度センサーを取付け、周波数25Hzで24時間連続して壁に振動を与えた。セルローズファイバーの沈降の度合いは目視により観察した。また、参考として試験終了後に図-3に示す位置でセルローズファイバーの密度の測定を行った。

試験実施状況を写真-3に、加振器の取付状況を写真-4に示す。

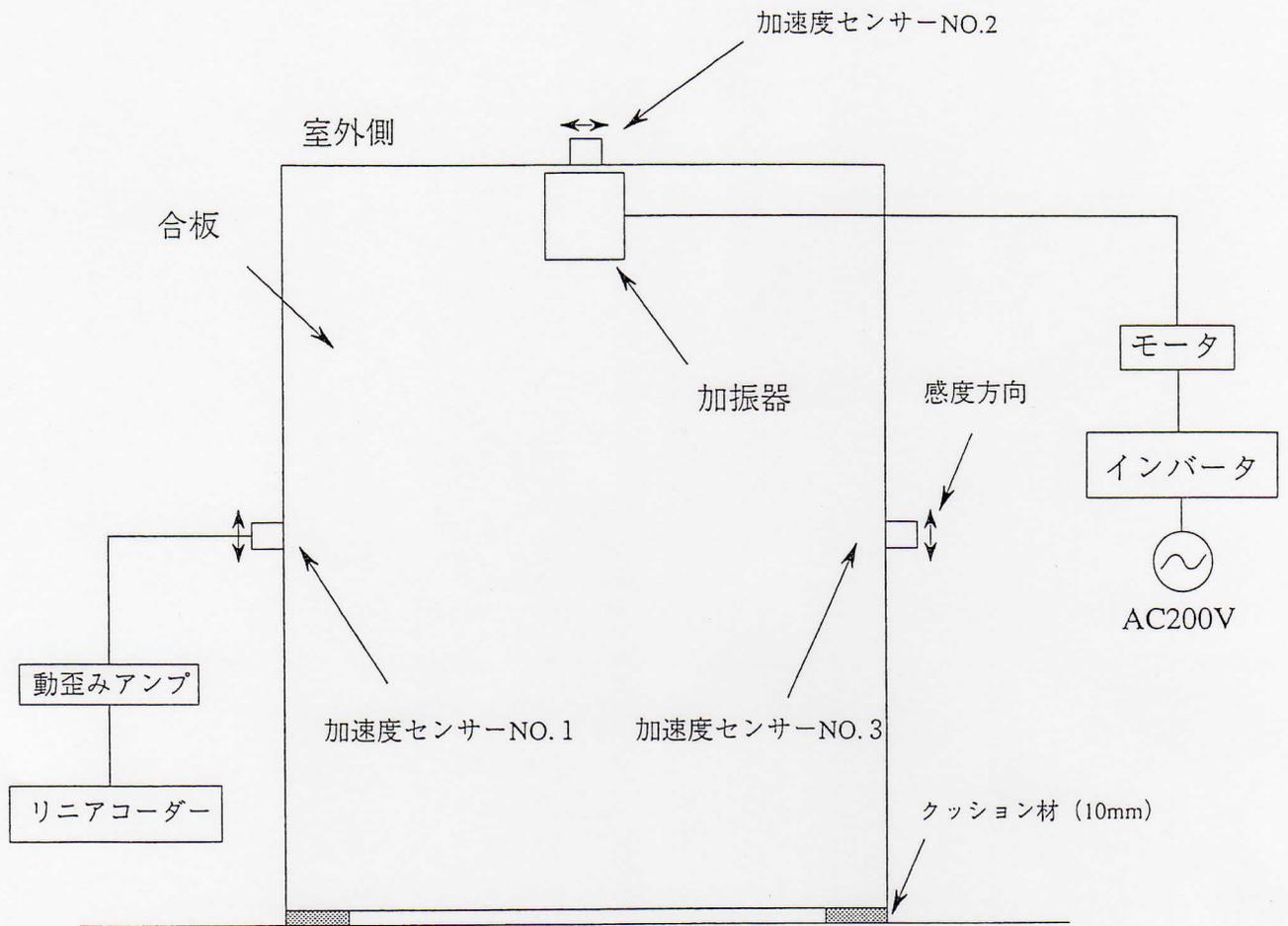


図 - 2 試験の概要

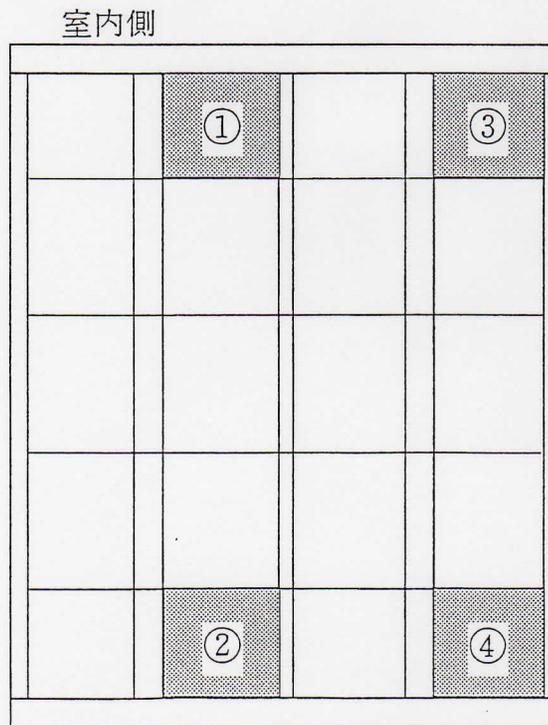


図 - 3 密度測定位置  
(財) 建材試験センター

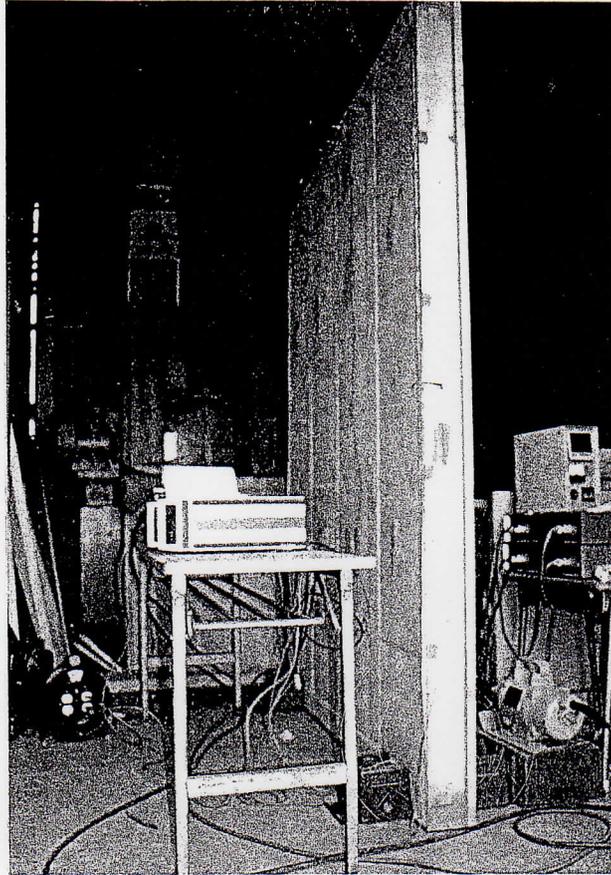


写真-3 試験実施状況

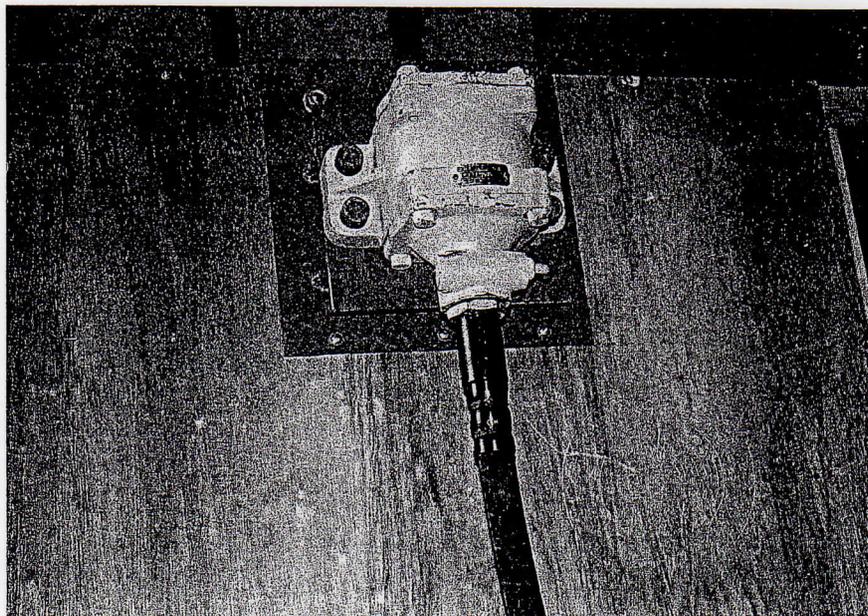


写真-4 加振器取付状況

#### 4. 試験結果

試験終了後目視で観察した結果は、吹き込み施工したセルローズファイバーの沈降は認められなかった。(写真-5及び写真-6)このことは、表-1に示すように参考までに測定した吹き込み施工密度の結果からも試験前の状態と変わらないということが分かる。なお、加速度の測定結果を図-4に示す。壁の振動の加速度は上下、水平方向とも約2000 gal程度であった。

表-1 密度測定結果

測定結果	1	2	3	4
密度 kg/m <sup>3</sup>	64	58	62	62

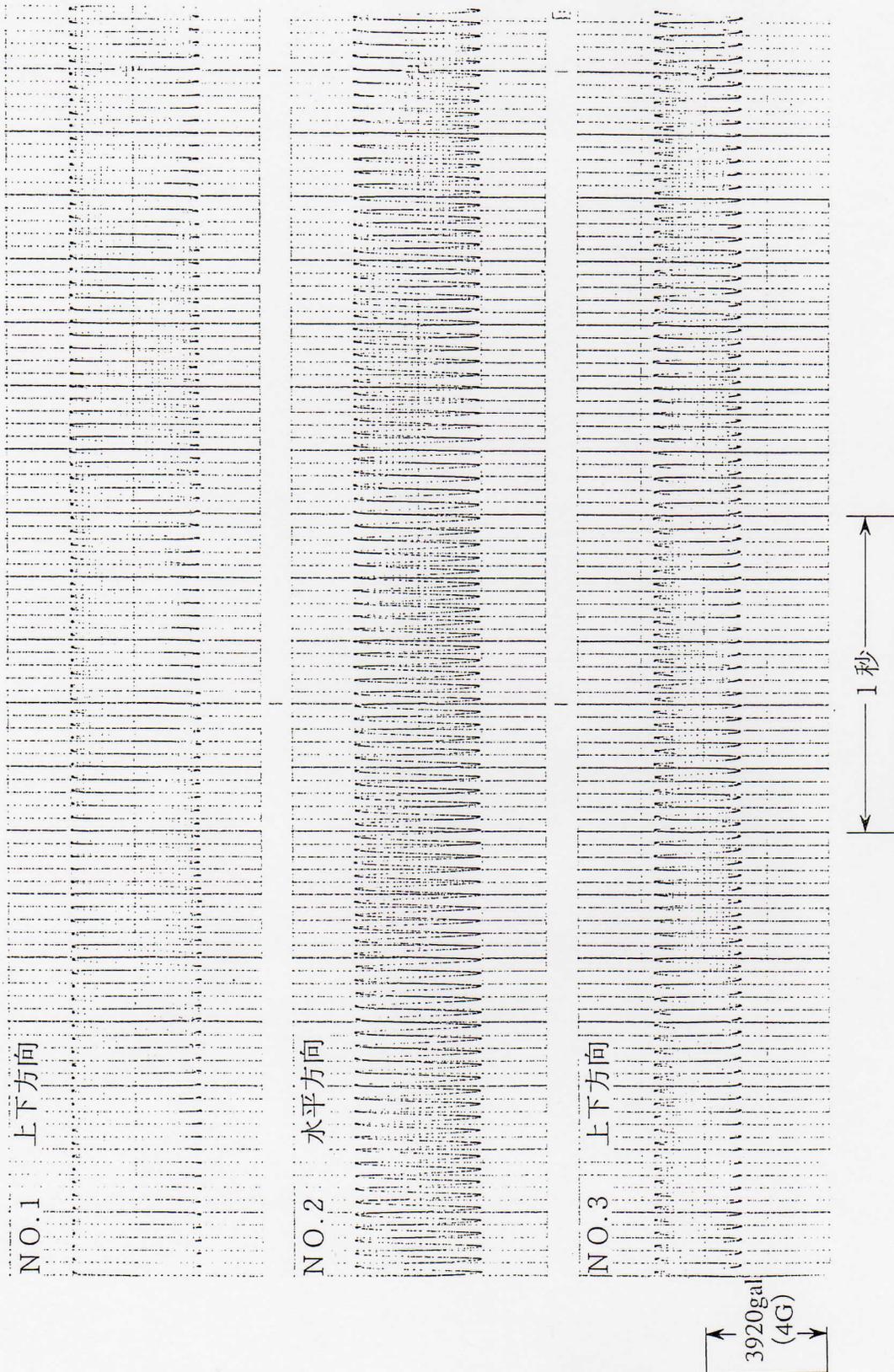
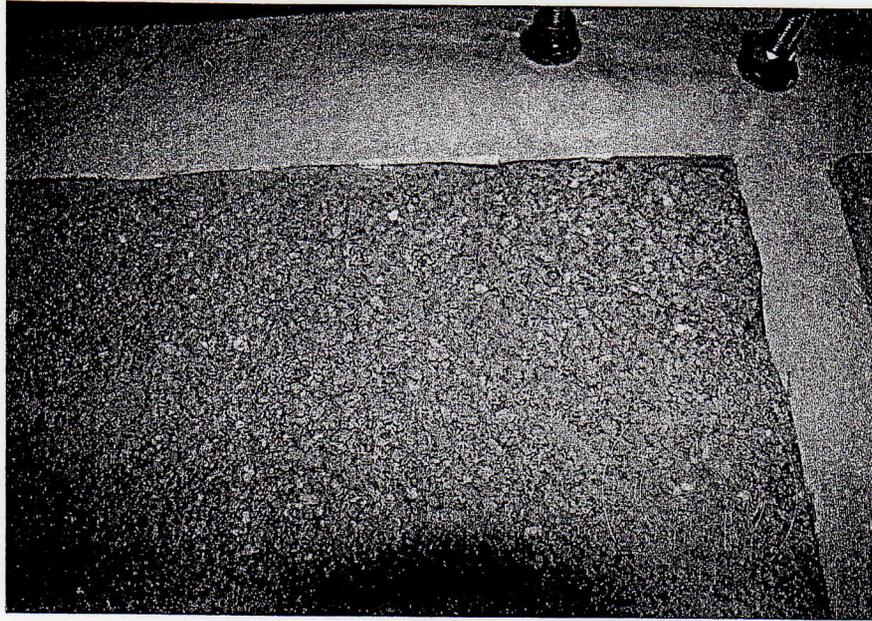
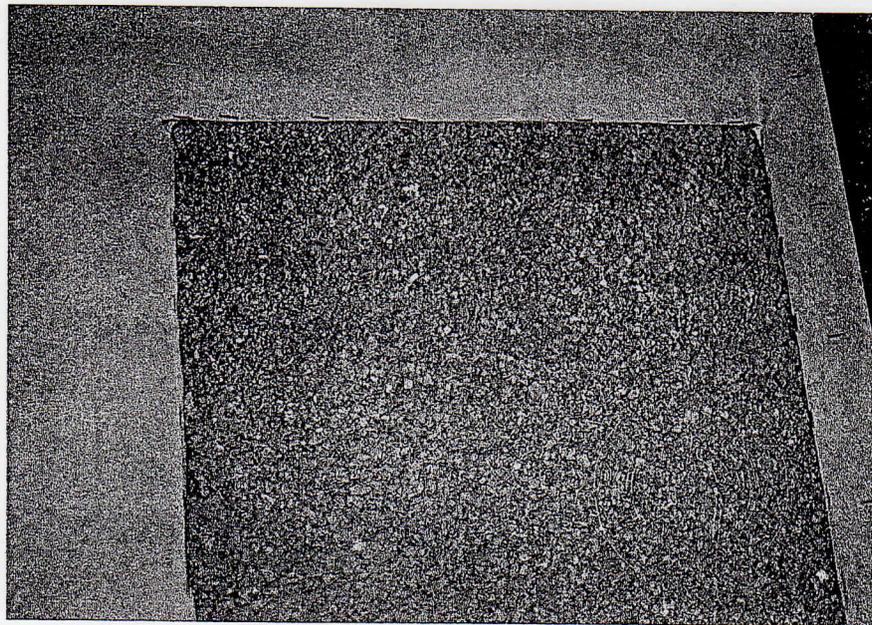


図-4 周波数及び加速度測定結果



写真－５ 試験後の状況  
(密度測定位置の①)



写真－６ 試験後の状況  
(密度測定位置の③)



承認なく転載することを禁じます

